



2024年2月16日

「マツダイノベーションスペース東京」を開設

—新たな価値創造に挑戦する、自動車産業の枠を超えた仲間づくりの場—

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、2月16日(金)に、新たな価値創造に挑戦する仲間づくりの場として、「マツダイノベーションスペース東京」(東京都港区六本木)を開設しました。

マツダは、「走る喜びで移動体験の感動を量産するクルマ好きの会社になる」を2030 VISIONとして掲げ、マツダと関わる全ての皆さまが心身ともにいきいきと過ごし、一瞬一瞬、日々を前向きに過ごしている状態を理想として、その実現を目指しています。

そして、これまで私たちは、「ものづくり」におけるお取引先さま、パートナー企業さまとの共創による価値創造を強みとしてきました。しかし、近年、デジタル技術の急速な進化や、お客さまがクルマに求める期待が多様化する中、自動車産業の枠を超えた新たな価値を創造し実現していくことが求められています。

そこで、従来の自動車ビジネスの枠組みを大きく超え、多種多様な人材や事業パートナーの方々と出会い、共創活動を加速するため、東京に新たな拠点を設けました。本拠点では、IT、MaaS 領域といった専門人材の採用活動に加え、電動化領域を含む新たなビジネスパートナーとの交流、新事業開拓、社内ワークショップなど、社内外の共創を促進する活動を予定しています。



マツダイノベーションスペース東京

本件について、人事領域を担当するマツダの竹内 都美子(たけうち とみこ)執行役員は、「新拠点のコンセプトは、“新たな価値創造に挑戦する仲間づくりの場”です。この実現のため、まず社員一人ひとりがいきいきと働くことが出来る風土づくりを進めます。そして社員の前向きなエネルギーが、ここマツダイノベーションスペース東京から、自動車業界の枠を超え、新たなビジネスパートナーの皆さまや、新卒採用・転職希望の方など未来の

仲間へ広がり、共にイノベーションを生み出す活動を加速させていきます。マツダは多様な働き方、人材が活躍できる、どこよりも「ひと」がいきいきしている企業を目指し、前向きに今日を生きる人の輪を広げてまいります」と述べました。

マツダは、今後も「ひと中心」の価値観のもと「走る喜び」を進化させ続け、お客さまの日常に移動体験の感動を創造し、「生きる喜び」をお届けしていくことを目指してまいります。

「マツダイノベーションスペース東京」概要

名称： 「マツダイノベーションスペース東京」

所在地： 東京都港区六本木6丁目10-1 六本木ヒルズ森タワー33階

延床面積： 127坪(420㎡)

以上